

専門科目問題

(90分)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は全部で3ページあります。また、問題冊子とは別に解答用紙2枚（その1～その2）が配付されます。
3. 解答開始後、すべての解答用紙指定欄に受験番号、名前を記入しなさい。
4. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

以下のA（計画・環境系 A-1～A-3）およびB（経済・社会系 B-1～B-3）の設問群から、それぞれ1問ずつ選んで解答しなさい。

A（計画・環境系）

A-1

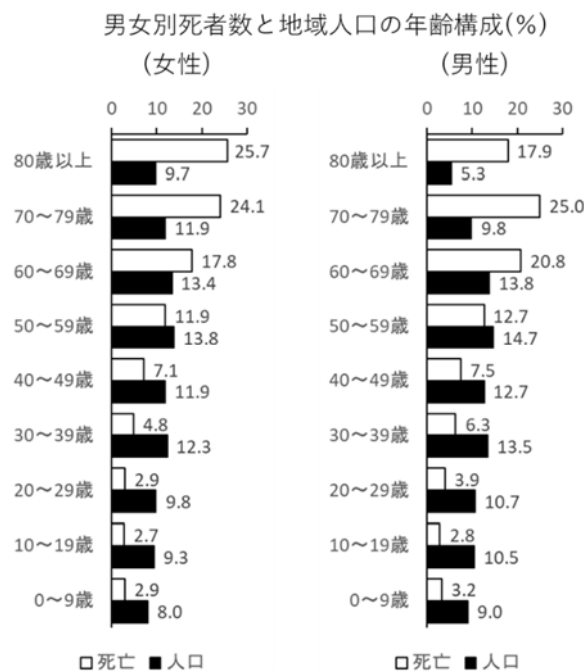
「街灯を青色に取り替えたら犯罪が減った」という内容の報道がなされたことがある。街灯の光源色が犯罪発生率に関係することを証明するには、光源色以外のどのような要因の条件を統一しなければならぬか2項目以上を挙げ、それぞれの要因の想定される影響を説明せよ。

A-2

わが国の都市計画法（昭和43年法律第100号）に定められている市街化区域、市街化調整区域の定義をそれぞれ説明し、法定都市計画で区域区分を定める目的を述べなさい。また、法定都市計画に区域区分を定めた場合に生ずる効果を1つ挙げ、その概要を述べなさい。

A-3

東日本大震災で亡くなられた方々のうち、9割以上が津波による被害とされる。下図は、甚大な被害を受けた岩手県・宮城県・福島県における東日本大震災時の男女別死者数と地域人口の年齢構成を示す。



- (1) この図から読み取れる人的被害の特徴を述べよ。
- (2) そうした人的被害の特徴が生じた理由として考えられることを述べよ。
- (3) そうした人的被害を抑えるために、地方行政が実施すべき取り組みとして考えられることを述べよ。

B（経済・社会系）

B-1

社会学における、個人と社会との関係について説明せよ。

B-2

企業家とは何かについて、シュンペーター（J. A. Schumpeter）による企業家像とカーズナー（I. M. Kirzner）による企業家像についてそれぞれ事例を示しながら説明しなさい。

（問題は以上です。以下は白紙です。）